

# 法華經為字和訓考 ——資料篇(二)——

田島毓堂

氏『重撰法華經方便品解題』昭56年による)

立本寺藏妙法蓮華經古点による訓読及び所在△頁・上下・行▽  
立本寺藏妙法蓮華經古点の為字訓

竜光院藏妙法蓮華經古点による訓読及び所在△頁▽

竜光院藏妙法蓮華經古点の為字訓  
足利本仮名書法華經と所在△頁▽  
心空刊倭点法華經と所在△卷行▽

日遠撰文段經妙法蓮華經

文段經妙法蓮華經の為字訓

頂妙寺藏版妙法蓮華經(天保五年刊)  
頂妙寺藏版妙法蓮華經(明治改訓版、明治一九年刊)

頂妙寺藏版妙法蓮華經(昭和新版、昭和四七年刊)

淨嚴『經註妙法蓮華經新註』

赤松光映『訓註妙法蓮華經』

『訓訳妙法蓮華經』(法華經普及会編)と所在△旧版頁・新版

段・行▽

法華經為章写本(叢山文庫藏)為字訓

法華經為章板本(元禄十年刊)為字訓

法華三大部補注の為字訓

日相本妙法蓮華經の為字訓

科注妙法蓮華經の為字訓

(7) 山田嘉蔵氏旧藏方便品白点による訓読と所在△行▽(中田祝夫

頁▽

(23) 岩波文庫本『法華經』と所在△卷・頁▽

(24) 平樂寺版『妙法蓮華經<sub>改正新版</sub>』

(25) 法華訳和尋跡抄の為字訓

(26) 備考(尋)は法華訳和尋跡抄の為字訓に関する言説、(山)は法華經山家本裏書の為字関係記事

(27) 注「訓訳」の新旧両版の異同、「岩波本」の初版、再版の異同

一、(2)～(6)、(9)、(11)、(13)、(24)の為字訓の欄について、為字訓のない場合は空欄とする。／印は該当本文がないことを示す。＊印は、二ヶ所以上の為字訓が一括して示されてゐることを示す。但し、それが、はつきり特定できるやうに示されてゐる場合は、＊印をつけない。(9)の十印は寿慶聖人によるものである。

一、板本為々章と活版本為々章はN.416(板一以、活一与)のほか、為字訓に関しては全同である。補注は、唐本(張明刊)、板本(慶安三年、寛文九年)活版本(元続藏)とも為字訓は等しい。

一、(7)(8)(10)は全巻そつたものではない。本文のない場合は空欄とする。

一、(24)は分別品、神力品、囑類品を欠く。この部分、文政八年刊記の摩尼園藏版で補ふ。この部分、所在は巻行ではなく、頁、上下、行で示す。

一、(19)「徐注」は寛永八年版、慶安二年版、延宝四年版、寛文八年版、元禄四年版など多数ある(いづれも異版)。今回は、寛永版に主としており、慶安版、延宝版と比較して若干の補正をした。な

ほ、訓点は板本に刻されたものを示す。所持者による書き入れがそれぞれあり、興味深いが、今回はすべて割愛した。

一、(20)は、一如の注をもととした淨嚴の「冠注略解」によつて訓点を示した。

一、(13)(14)(16)～(21)においては、片仮名は通行字体に直した。子→ネ、せ→セなど。また、合字、又は漢字草体によるものは、印刷の都合により、片仮名で示した。

人→ナリ ノ→シテ ハ→トモ ハ→コトなど。( )のつけてあるものは、右の如き場合を示す)

但し、以・下・玉・上などはそのまま残した。訓点のつけ方で、現在の目からは不思議なものもそのままとした。

一、(22)は元版(大正5年初版)によつて示し、新版(昭和30年、仮名づかひを改める)の頁数も示した。若干の相違があるが、これは(22)に示した。

一、(23)は改訂版によつて示した。初版との異同は(24)に示した。

一、(24)は両点本の代表としてあげた。これ以前の版とみられるものがあるが、刊年不明ゆえ、その明らかな平樂寺版によつた。

一、(24)、尋跡抄は為字の訓にかかる部分のみを示した。句読点などは若干改めた部分がある。山家本裏書は、為字に関連する部分を示した。

一、各訓説において、△▽△▽はより仮名を示す。( )は補説を示す。尋跡抄においては( )内は割注を示す。





ナンヂカタメニ

(22)	(21)	(20)	(19)	(18)	(17)	(16)	(14)	(13)	(12)	(10)	(8)	(7)	(2)	(1)	No.	(27)	(26)	(25)	(24)
為 <small>レ</small>	為 <small>レ</small>	為 <small>レ</small>	為 <small>レ</small>	為 <small>モテ</small>	為 <small>レ</small>	為 <small>モテ</small>	以	為求羊車	102	/	/	/							
求 <small>ル</small>	求 <small>ル</small>	求 <small>ル</small>	求 <small>ル</small>	求 <small>ル</small>	求 <small>ル</small>	求 <small>ル</small>	求 <small>ル</small>	求 <small>ル</small>	求 <small>ル</small>	求 <small>ル</small>	求 <small>ル</small>	求 <small>ル</small>	(3)	(喻贋品 一三 b 21)					
羊車 <small>ヲ</small>	羊車 <small>ヲ</small>	羊車 <small>ヲ</small>	羊車 <small>ヲ</small>	羊車 <small>ヲ</small>	羊車 <small>ヲ</small>	羊車 <small>ヲ</small>	羊車 <small>ヲ</small>	羊車 <small>ヲ</small>	羊車 <small>ヲ</small>	羊車 <small>ヲ</small>	羊車 <small>ヲ</small>	羊車 <small>ヲ</small>	(4)						
彼の諸子の羊車を求むるを以て火宅を出づるが如し(旧95 新100)	かために	(11)	(9)	(15)	(2)	(2)	(1)	(2)	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)					

(18)	(17)	(16)	(14)	(13)	(12)	(10)	(8)	(7)	(2)	(1)	No.	(27)	(26)	(25)	(24)	(23)		
為 <small>モテ</small>	かたにめ	(11)	(9)	以	為求鹿車	103	以	んがために	(上176)									
求 <small>ル</small>	鹿車 <small>ヲ</small>	/	/	(3)	(喻贋品 一三 b 24)		ヲモテ											
鹿車 <small>ヲ</small>	(15)	(2)	(2)	(4)	(5)	(6)	(7)	(尋)為レ求ニ羊車 <small>ヲ</small> 文 <small>シカト</small> 云 <small>シカト</small> 点 <small>シカト</small> 非 <small>シカト</small> 也 <small>シカト</small> 得 <small>シカト</small> タメ <small>シカト</small> 云 <small>シカト</small> 可 <small>シカト</small> 然 <small>シカト</small> 。求欲セ <small>シカト</small> ンカタメ <small>シカト</small> 不可被云 <small>シカト</small> 。諸本 <small>シカト</small> 皆求 <small>シカト</small> タメ <small>シカト</small> アリ <small>シカト</small> 。義無 <small>シカト</small> 相違 <small>シカト</small> 幸 <small>シカト</small> 訓 <small>シカト</small> 以 <small>シカト</small> 求 <small>シカト</small> モテ <small>シカト</small> 讀 <small>シカト</small> 可 <small>シカト</small> 然 <small>シカト</small> 也 <small>シカト</small> 。タメ <small>シカト</small> 讀 <small>シカト</small> 所以 <small>シカト</small> 義 <small>シカト</small> ナルト <small>シカト</small> ハ不同 <small>シカト</small> 也 <small>シカト</small> 。能 <small>シカト</small> 思 <small>シカト</small> 之 <small>シカト</small> 。										

(16)	(14)	(13)	(12)	(10)	(8)	(7)	(2)	(1)	No.	(27)	(26)	(25)	(24)	(23)	(22)	(21)	(20)	(19)	
名 為 摩 訶 薩	名 為 摩 訶 薩	名 為 摩 訶 薩	名 為 摩 訶 薩	と す	と 為 す	(9)	/	名 為 摩 訶 薩	104	/				彼の諸子の鹿車を求むるを為て火宅を出づるが如し	為 求 鹿 車	為 求 鹿 車	為 求 鹿 車	為 求 鹿 車	為 求 鹿 車
(15)	(2)	(1)	(1)	(2)	(1)	(1)	(1)	作	(3)	作	(4)	作	(5)	作	(6)	作	(7)	作	
(15)	(2)	(1)	(1)	(2)	(1)	(1)	(1)	(1)	(醫 品)	(醫 品)	(醫 品)	(醫 品)	(醫 品)	(醫 品)	(醫 品)	(醫 品)	(醫 品)	(醫 品)	
(15)	(2)	(1)	(1)	(2)	(1)	(1)	(1)	(1)	一 三 b 28	一 三 b 28	一 三 b 28	一 三 b 28	一 三 b 28	一 三 b 28	一 三 b 28	一 三 b 28	一 三 b 28	一 三 b 28	

(14)	(13)	(12)	(10)	(8)	(7)	(2)	(1)	No.	(27)	(26)	(25)	(24)	(23)	(22)	(21)	(20)	(19)	(18)	(17)
為 求 牛 車	為 求 牛 車	為 求 牛 車	為 求 牛 車	か た め に	を 為 △ (も) ▽ (て)	(9)	/	為 求 牛 車	105	/			菩薩此の乗を求むるが故に名づけて摩訶薩とす	名 為 摩 訶 薩	名 為 摩 訶 薩	名 為 摩 訶 薩	名 為 摩 訶 薩	名 為 摩 訶 薩	名 為 摩 訶 薩
(15)	(2)	(1)	(1)	(2)	(1)	(1)	(1)	以	(3)	以	(4)	以	(5)	以	(6)	以	(7)	以	以
(15)	(2)	(1)	(1)	(2)	(1)	(1)	(1)	(1)	(醫 品)	(醫 品)	(醫 品)	(醫 品)	(醫 品)	(醫 品)	(醫 品)	(醫 品)	(醫 品)	(醫 品)	(醫 品)
(15)	(2)	(1)	(1)	(2)	(1)	(1)	(1)	(1)	一 三 b 29	一 三 b 29	一 三 b 29	一 三 b 29	一 三 b 29	一 三 b 29	一 三 b 29	一 三 b 29	一 三 b 29	一 三 b 29	

(12)	(10)	(8)	(7)	(2)	(1)	No.	(27)	(26)	(25)	(24)	(23)	(22)	(21)	(20)	(19)	(18)	(17)	(16)	
為△(こ)▽れ	(9)	/		是	為一切衆生之父	106				/		彼の諸子の牛車を求むるを為て火宅を出づるが如し	為△(こ)▽れ						
とまします	(2—448)			(48)	(譬喻品 一三 c 3)							(旧 96 新 100)	為△(こ)▽れ						
				(11)	是							(上 178)	為△(こ)▽れ						
					(6)	是													

(10)	(8)	(7)	(2)	(1)	No.	(27)	(26)	(25)	(24)	(23)	(22)	(21)	(20)	(19)	(18)	(17)	(16)	(14)	(13)	
被△(こ)▽ル	(9)	/		被	為火所逼	107			/	コレ	これ一切衆生の父なり	為△(こ)▽れ	為△(こ)▽れ	為△(こ)▽れ	為△(こ)▽れ	為△(こ)▽れ	為△(こ)▽れ	為△(こ)▽れ	為△(こ)▽れ	為△(こ)▽れ
				(3)	被							なる(ナリの連体形)								
				(4)	被	(譬喻品 一四 a 26)						(上 178)	(旧 96 新 100)							
				(5)	被															
				(6)	被															

(8) (7) (2) (1) No.	(27) (26) (25) (24) (23) (22) (21) (20) (19) (18) (17) (16) (14) (13) (12)	のためにせられて 為火所逼 (2—535)
(9) /	被 為火所燒 108 (3) 被 (尋) 為火所逼 (4) 被 (譬喻品) 一四 b 1 (5) 被 (6) 被	福德薄きが故に火に逼まられ 為火所逼 (上 188) 如上。
	(27) (26) (25) (24) (23) (22) (21) (20) (19) (18) (17) (16) (14) (13) (12)	のためになれて 為火所逼 (2—257)
	被*	為火所逼 為火所逼 為火所逼 為火所逼 為火所逼 為火所逼 為火所逼 為火所逼 為火所逼 為火所逼 為火所逼 為火所逼 為火所逼 為火所逼 為火所逼
	セメラレ	セメラレ セメラレ セメラレ セメラレ セメラレ セメラレ セメラレ セメラレ セメラレ セメラレ セメラレ セメラレ セメラレ セメラレ セメラレ

(7) (2) (1) No.	(27) (26) (25) (24) (23) (22) (21) (20) (19) (18) (17) (16) (14) (13) (12) (10)	を為△(か)▽フル 為火所焼 (2—51)
(9) /	被 將為火害 109 (3) 被 (尋) 為火所燒 (4) 被 (譬喻品) 一四 b 18 (5) 被 (6) 被	ためにやかれて 為火所燒 (2—260)
	(27) (26) (25) (24) (23) (22) (21) (20) (19) (18) (17) (16) (14) (13) (12)	のためにやかれて 為火所燒 (2—840)
	被*	為火所燒 為火所燒 為火所燒 為火所燒 為火所燒 為火所燒 為火所燒 為火所燒 為火所燒 為火所燒 為火所燒 為火所燒 為火所燒 為火所燒 為火所燒
	ヤカレ	ヤカレ ヤカレ ヤカレ ヤカレ ヤカレ ヤカレ ヤカレ ヤカレ ヤカレ ヤカレ ヤカレ ヤカレ ヤカレ ヤカレ ヤカレ

(2)	(1) No.	(27)	(26)	(25)	(24)	(23)	(22)	(21)	(20)	(19)	(18)	(17)	(16)	(15)	(14)	(13)	(12)	(10)	(8)	
与	吾為汝等 (譬喻品 一四 b 22)																害せ為△(ら)▽(れ)なむとす のために……せられ	(9)	/	
(3)																		(2 — 568)	(53)	
(4)																		(2 — 273)		
(5)																			(15)	
(6)																			(11)	

(1) No.	(27)	(26)	(25)	(24)	(23)	(22)	(21)	(20)	(19)	(18)	(17)	(16)	(15)	(14)	(13)	(12)	(10)	(8)	(7)
以為茵蓐 (譬喻品 一四 c 13)																	かために か為に	(9)	/
111																			

(27)	(26)	(25)	(24)	(23)	(22)	(21)	(20)	(19)	(18)	(17)	(16)	(15)	(14)	(13)	(12)	(11)	(10)	(9)	(8)	(7)	(6)	(5)	(4)	(3)	(2)
尋	以	為ニ	菌	專	トシ	以	以	以	以	以	以	以	以	以	以	とせり	と為へせ▽り	(9)	/	作	作	作	作	作	作
レヲモテ	シ	ント	トシ	トシ	トシ	テ	テ	テ	テ	テ	テ	テ	テ	テ	テ	セリ	セリ	(54)							
トシ	(2—610)																								
トシ	(2—290)	(11)	作	作	作	作	作	作																	
トシ	(102)	新	新	新	新	新	新	新																	
トシ	(106)	新	新	新	新	新	新	新																	

No.	(1)	能為救護	(醫藥品)	一四c 28)
(2)	以・作	能為す		
(3)	作	(9) くこす		
(4)	作	(55) (2-634)		
(5)	作	(11) (2-302)		
(6)	作	(15) 作		
(7)	作	(19) 能為ナス		
(8)	作	(18) 能為ニ		
(9)	作	(17) 能為ニ		
(10)	作	(16) 能為ニ		
(11)	作	(15) 能為ニ		
(12)	作	(14) 能為ニ		
(13)	作	(13) 能為ニ		
(14)	作	(12) 能為ニ		
(15)	作	(11) 救護ヲ		
(16)	作	(10) 救護ヲ		
(17)	作	(9) 救護ヲ		
(18)	作	(8) 救護ヲ		
(19)	作	(7) 救護ヲ		
(20)	作	(6) 救護ヲ		
(21)	作	(5) 救護ヲ		
(22)	作	(4) 救護ヲ		
(23)	作	(3) 救護ヲ		
(24)	作	(2) 救護ヲ		
(25)	作	(1) 救護ヲ		
(26)	作	(尋) 能為救護一 定家尔也。心空スルヲアリ。		

法印ニハ  
只スト

ハカリアリ。不可然也。

(24)	(23)	(22)	(21)	(20)	(19)	(18)	(17)	(16)	(14)	(13)	(12)	(10)	(8)	(7)	(2)	(1)	No.	(27)
タメニ	タメニ	タメニ	タメニ	タメニ	113													

為説三乗 (譬喻品 一五 a 1) (56)  
 (2) 与 (3) 与 (4) 与 (5) 与 (6) 与  
 為説三乗 (2—637) (11)  
 為説三乗 (2—303)  
 (15)

為説三乗を説く  
 (上 198)

(旧 103)  
 (新 107)

(22)	(21)	(20)	(19)	(18)	(17)	(16)	(14)	(13)	(12)	(10)	(8)	(7)	(2)	(1)	No.	(27)	(26)	(25)
我為衆生 我為衆生	の為に	(9)	/	与	我為衆生 (譬喻品 一五 a 5)	114												

我為衆生の為ため△此の譬論を以て一仏乗を説く  
 (上 108)

(旧 103)  
 (新 108)

(23) のために (上200)

(24) ノタメニ

(21)	(20)	(19)	(18)	(17)	(16)	(14)	(13)	(12)	(10)	(8)	(7)	(2)	(1)	No.	(27)	(26)	(25)	(24)	(23)	
為	為	為	為	為	為	為	為	為	為	為	為	是	是	115	/					
無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	(3)	(9)	為無有上						
有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	(4)	(5)	(醫喻品一五a8)						
上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	(11)	(6)							
												(15)	(16)							
												(2)	(2)							
												(309)	(309)							

(23) のために (上200)

(24) ノタメニ

(20)	(19)	(18)	(17)	(16)	(14)	(13)	(12)	(10)	(8)	(7)	(2)	(1)	No.	(27)	(26)	(25)	(24)	(23)	(22)
為	為	為	為	為	為	為	為	為	為	為	為	以	以	116	諸の世間に於て為へめて▽上あることなし				
此	此	此	此	此	此	此	此	此	此	此	此	(3)	(4)	(醫喻品一五a23)	為△サダ▽めて (上200)				
等	等	等	等	等	等	等	等	等	等	等	等	(9)	(57)		定	定	定	定	
故	故	故	故	故	故	故	故	故	故	故	故	(15)	(11)		サタメテ	サタメテ	サタメテ	サタメテ	
說	說	說	說	說	說	說	說	說	說	說	說	(2)	(6)						
於	於	於	於	於	於	於	於	於	於	於	於	(309)	(309)						
苦	苦	苦	苦	苦	苦	苦	苦	苦	苦	苦	苦								
諦	諦	諦	諦	諦	諦	諦	諦	諦	諦	諦	諦								

(23) のために (上200)

(24) サタメテ

(17)	(16)	(14)	(13)	(12)	(10)	(8)	(7)	(1)	No.	(27)	(25)	(26)	(22)	(23)	(24)	(21)
為 ニ 是 一 等 故 方 便 說 下 道	以	117		以	(尋) 為此等故 <small>ニ文</small> コレラカタメヨメ与義成也。第三卷ノ為是等故說於涅槃之為訓與。故彼タメ讀也。恐上有知字故異歟。今既訓以。モテ讀可簡別歟。次為是等故同之。	この等を為へもつゝての故に苦諦を説きたまふ ための (上 202)	法華經為字和訓考(田島毓堂)	以 ヲモテノ	為此等故説於苦諦 (旧 104 新 109)							
(9)	/	(9)	(9)	(9)	(9)	(9)	(9)	(3)	(2)	(1)	(2)	(1)	(2)	(1)	(2)	(1)
を為へ(も)▽(て)の かための (2—677)		57						以	以	以	以	以	以	以	以	以
(18)		(19)			(10)			(11)	以							

(12)	(10)	(8)	(7)	(2)	(1)	No.	(27)	(26)	(25)	(24)	(23)	(22)	(21)	(20)	(19)	(18)				
とす (2—679)	為 ニ 是 一 等 故 方 便 說 下 道	為 ニ 是 一 等 故 方 便 說 下 道	貪欲為本 (醫喻品 一五 a 28)	是 (3)	是 (4)	是 (5)	是 (6)	(尋) 為此等故 <small>ニ文</small> コレラカタメヨメ与義成也。第三卷ノ為是等故說於涅槃之為訓與。故彼タメ讀也。恐上有知字故異歟。今既訓以。モテ讀可簡別歟。次為是等故同之。 (前項と同箇所)	のための (上 204)	是 ヲモテノ	為 ニ 是 一 等 故 方 便 説 道									
(9)	/	(9)	(9)	(9)	(9)	(9)	(9)	是	是	是	是	是	是	是	是	是				
為へ(こ)▽れ (57)								(11)												

(10)	(8)	(7)	(2)	(1)	No.	(27)	(26)	(25)	(24)	(23)	(22)	(21)	(20)	(19)	(18)	(17)	(16)	(15)	(14)	(13)	(12)
を為へ(も)▽(て)の	/		為滅諦故		119	是	(尋) 貪欲為本 <small>コトナリ文</small>		コレ	貪欲これ本なり	貪欲為本 <small>コトナリ</small>	(2—323)									
(9)		(無訓)	(無訓)	(無訓)		(上) 204	(上) 204														(15)
(58)		(4)	(5)	(6)																	
(11)	以	以	以与	以																	

(2)	(1)	No.	(27)	(26)	(25)	(24)	(23)	(22)	(21)	(20)	(19)	(18)	(17)	(16)	(15)	(14)	(13)	(12)	(11)	(10)	
得	名為解脱	120	以	(尋) 為滅諦故 <small>ニ文</small> 。是タメト <small>タメ</small> 讀 <small>タモリ</small> 以義也。為於法故 <small>ノ如</small> 。		ノタメニ	(上) 204	滅諦の為△ため▽の故に道を修行す	為滅諦故	(2—682)	(2—325)	(15) 以									
(3)	得			モテ 読 <small>タモリ</small> 此易聞故 <small>タマヘキ</small> 爾讀也。法モテ <small>タモリ</small> 云 <small>ヨリモ</small>																	
(4)	得																				
(5)	得																				
(6)	得																				

(1) No.	(27)	(26)	(25)	(24)	(23)	(22)	(21)	(20)	(19)	(18)	(17)	(16)	(15)	(14)	(13)	(12)	(10)	(8)	(7)	
我為法王	121	得	名 <sub>ヲ</sub> 為 <sub>ス</sub> 解脱 <sub>ト</sub>	但虛妄を離 <sub>ル</sub> を解脱を得 <sub>ハ</sub> う <sub>ル</sub> と名 <sub>く</sub>	とす	(2—686)	を為 <sub>ハ</sub> (5)∨と	(58)	(9)	/										
(醫喻品 一五b6)	(尋)名 <sub>ヲ</sub> 為 <sub>ス</sub> 解脱 <sub>ト</sub> 文	ヲウト	(上204)	となす	(舊105)	名 <sub>ヲ</sub> 為 <sub>ス</sub> 解脱 <sub>ト</sub>	(2—326)	(11)	得											
	此為訓得。				(新109)															

(27)	(26)	(25)	(24)	(23)	(22)	(21)	(20)	(19)	(18)	(17)	(16)	(15)	(14)	(13)	(12)	(10)	(8)	(7)	(2)
是	タメニ	我 <sub>ハ</sub> 為 <sub>ス</sub> 法王	たり	(2—691)	(9)	是													
(尋)我 <sub>ハ</sub> 為 <sub>ス</sub> 法王文	為 <sub>ハ</sub> コ <sub>ル</sub> れ	(上204)	我 <sub>ハ</sub> 為 <sub>ス</sub> 法王	(2—329)	(58)	(11)	是												
為 <sub>ハ</sub> 訓是。																			
		(舊105)																	
		(新110)																	

No.	為欲利 <sup>セイシキ</sup> 世間故說 <sup>セイジンコツ</sup>	(譬喻品)	一五b8)
(1)	以	以	122
(2)	以	以	
(3)	以	以	
(4)	以	以	
(5)	以	以	
(6)	以	以	
(7)	以	以	
(8)	以	以	
(9)	/		
(10)	を為 <sup>スル</sup> △(も)▽(て)	(58)	
(11)	以		
(12)	かための	(2-694)	
(13)	為 <sup>メテ</sup> 欲 <sup>スルカ</sup>		
(14)	為 <sup>メテ</sup> 欲 <sup>スルカ</sup>		
(15)	為 <sup>メテ</sup> 欲 <sup>スルカ</sup>		
(16)	為 <sup>メテ</sup> 欲 <sup>スルカ</sup>		
(17)	為 <sup>メテ</sup> 欲 <sup>スルカ</sup>		
(18)	為 <sup>メテ</sup> 欲 <sup>スルカ</sup>		
(19)	為 <sup>メテ</sup> 欲 <sup>スルカ</sup>		
(20)	為 <sup>メテ</sup> 欲 <sup>スルカ</sup>		
(21)	為 <sup>メテ</sup> 欲 <sup>スルカ</sup>		
(22)	世間 <sup>ヲ</sup> 利益 <sup>セイシキ</sup> 世間 <sup>ヲ</sup> 故說 <sup>コツ</sup>	(上206)	
(23)	するがための		
(24)	ヲモテノ		
(25)	以		
(26)	(尋) <sup>セナ</sup> 為 <sup>メテ</sup> 欲 <sup>スルカ</sup> 利益 <sup>セイシキ</sup> 世間 <sup>ヲ</sup> 故說 <sup>コツ</sup> 此 <sup>ノ</sup> 為訓 <sup>シ</sup> 以 <sup>ス</sup>		

新  
110  
××

(旧  
105  
新  
110)  
(

(26)	(25)	(24)	(23)	(22)	(21)	(20)	(19)	(18)	(17)	(16)	(15)	(14)	(13)	(12)	(10)	(8)	(7)	(2)	(1)	No.
(尋) 為深智說、淺識聞之、迷惑不 <sup>レ</sup> 解、可爾說也。：	ノタメニ	深智の為△ため▽に説く	のために	(上206)	為深智説	のために	(9)	/	与	124										

(新105)  
旧110)

(25)	(24)	(23)	(22)	(21)	(20)	(19)	(18)	(17)	(16)	(15)	(14)	(13)	(12)	(10)	(8)	(7)	(2)	(1)	No.	(27)
タメニ	ために	亦為△ため▽に説くことなれ	亦為△ため▽に説く	亦勿レ為説	ために	(9)	/	与	125											

(上208)  
(新106)  
旧111)

(24)	(23)	(22)	(21)	(20)	(19)	(18)	(17)	(16)	(14)	(13)	(12)	(10)	(8)	(7)	(2)	(1)	No.	(27)	(26)
イヤシマレン	となり	又人に悪み賤まれん	又人に悪み賤まれん	又復為人之所惡賤	被	126	又復為人之所惡賤	(譬喻品)	一五c 3										
(上210)	(上210)	(日106)	(日106)	人之所レ	人之所レ	人之所レ	のためニ	(2—732)	(9) /										
		悪賤	悪賤	悪賤	悪賤	悪賤	悪賤	悪賤	悪賤	悪賤	悪賤	悪賤	悪賤	悪賤	悪賤	悪賤	(60)	(11)	(4) 被
		(新111)															(15) 被	(2—349)	(5) 被
																	(6) 被		(27) (26)

(23)	(22)	(21)	(20)	(19)	(18)	(17)	(16)	(14)	(13)	(12)	(10)	(8)	(7)	(2)	(1)	No.	(27)	(26)	(25)
のためニ	諸の童子に打擲せられ	為諸童子之所打擲	被	127	為諸童子之所打擲	(譬喻品)	一五c 10												
(上210)	(上210)	(日107)	(新112)	童子之所打擲	童子之所打擲	のためニ	(2—744)	(9) /											
				打擲	打擲	(60)	(11)	(4) 被											
																(15) 被	(2—354)	(5) 被	
																(6) 被		(27) (26) (25)	

(22)	(21)	(20)	(19)	(18)	(17)	(16)	(14)	(13)	(12)	(10)	(8)	(7)	(2)	(1)	No.	(27)	(26)	(25)	(24)
諸の小虫に唼食せられて	為 <small>レテ</small> 諸 <small>レテ</small> 小虫 <small>レテ</small> 之所 <small>レテ</small> 唼 <small>スイ</small> 食 <small>フハ</small>	為 <small>レテ</small> 諸 <small>レテ</small> 小虫 <small>レテ</small> 之所 <small>レテ</small> 唼 <small>スイ</small> 食 <small>フハ</small>	為 <small>レテ</small> 諸 <small>レテ</small> 小虫 <small>レテ</small> 之所 <small>レテ</small> 唼 <small>スイ</small> 食 <small>フハ</small>	為 <small>レテ</small> 諸 <small>レテ</small> 小虫 <small>レテ</small> 之所 <small>レテ</small> 唼 <small>スイ</small> 食 <small>フハ</small>	為 <small>レテ</small> 諸 <small>レテ</small> 小虫 <small>レテ</small> 之所 <small>レテ</small> 唼 <small>スイ</small> 食 <small>フハ</small>	為 <small>レテ</small> 諸 <small>レテ</small> 小虫 <small>レテ</small> 之所 <small>レテ</small> 唼 <small>スイ</small> 食 <small>フハ</small>	為 <small>レテ</small> 諸 <small>レテ</small> 小虫 <small>レテ</small> 之所 <small>レテ</small> 唼 <small>スイ</small> 食 <small>フハ</small>	為 <small>レテ</small> 諸 <small>レテ</small> 小虫 <small>レテ</small> 之所 <small>レテ</small> 唼 <small>スイ</small> 食 <small>フハ</small>	為 <small>レテ</small> 諸 <small>レテ</small> 小虫 <small>レテ</small> 之所 <small>レテ</small> 唼 <small>スイ</small> 食 <small>フハ</small>	被 <small>レバ</small> 爲 <small>カフ</small> 爲 <small>カフ</small> 爲 <small>カフ</small> 爲 <small>カフ</small> 爲 <small>カフ</small>	被 <small>レバ</small> 爲 <small>カフ</small> 爲 <small>カフ</small> 爲 <small>カフ</small> 爲 <small>カフ</small> 爲 <small>カフ</small>	被 <small>レバ</small> 爲 <small>カフ</small> 爲 <small>カフ</small> 爲 <small>カフ</small> 爲 <small>カフ</small> 爲 <small>カフ</small>	被 <small>レバ</small> 爲 <small>カフ</small> 爲 <small>カフ</small> 爲 <small>カフ</small> 爲 <small>カフ</small> 爲 <small>カフ</small>	被 <small>レバ</small> 爲 <small>カフ</small> 爲 <small>カフ</small> 爲 <small>カフ</small> 爲 <small>カフ</small> 爲 <small>カフ</small>	128	(尋) 為諸童子之所打擲 <small>ハシメテ</small> 可尔説。 <small>文</small>	(27) (26) (25) (24)	セラレ	
(9)	/	(9)	(9)	(9)	(9)	(9)	(9)	(9)	(9)	(9)	(9)	(9)	(9)	(9)	(9)	(9)	(9)	(9)	
(2 — 750)		(2 — 750)		(2 — 750)		(2 — 750)		(2 — 750)		(2 — 750)		(2 — 750)		(2 — 750)		(2 — 750)		(2 — 750)	
(61)		(61)		(61)		(61)		(61)		(61)		(61)		(61)		(61)		(61)	
(15)	被	(15)	被	(15)	被	(15)	被	(15)	被	(15)	被	(15)	被	(15)	被	(15)	被	(15)	
(2 — 356)		(2 — 356)		(2 — 356)		(2 — 356)		(2 — 356)		(2 — 356)		(2 — 356)		(2 — 356)		(2 — 356)		(2 — 356)	
(11)		(11)		(11)		(11)		(11)		(11)		(11)		(11)		(11)		(11)	

(21)	(20)	(19)	(18)	(17)	(16)	(14)	(13)	(12)	(10)	(8)	(7)	(2)	(1)	No.	(27)	(26)	(25)	(24)	(23)
若得人 <small>レバヒト</small>	作	作	作	作	作	作	作	作	作	作	作	作	作	129	(尋) 為諸小虫之所唼 <small>スイ</small> 食 <small>フハ</small>	(27) (26) (25) (24)	のためい (上 212)	スイクハレテ	
(9)	/	(9)	(9)	(9)	(9)	(9)	(9)	(9)	(9)	(9)	(9)	(9)	(9)	(9)	(9)	(9)	(9)	(9)	(9)
(15)	作	(15)	作	(15)	作	(15)	作	(15)	作	(15)	作	(15)	作	(15)	(15)	(15)	(15)	(15)	
(2 — 358)		(2 — 358)		(2 — 358)		(2 — 358)		(2 — 358)		(2 — 358)		(2 — 358)		(2 — 358)		(2 — 358)		(2 — 358)	
(11)		(11)		(11)		(11)		(11)		(11)		(11)		(11)		(11)		(11)	
(2 — 753)		(2 — 753)		(2 — 753)		(2 — 753)		(2 — 753)		(2 — 753)		(2 — 753)		(2 — 753)		(2 — 753)		(2 — 753)	
(6)		(6)		(6)		(6)		(6)		(6)		(6)		(6)		(6)		(6)	

若し人と為ハなルることを得てはとなる(上212)

(旧107 新112)

トナルコトヲ

(20)	(19)	(18)	(17)	(16)	(14)	(13)	(12)	(10)	(8)	(7)	(2)	(1)	No.	(27)	(26)	(25)	(24)	(23)	(22)
為	為	為	為	為	為	為	為	為	為	為	被	被	130						
人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人							
ト	ト	ト	ト	ト	ト	ト	ト	ト	ト	ト	ト	ト							
所	所	所	所	所	所	所	所	所	所	所	被	被	(譬喻品 一五 c 17)						
使	使	使	使	使	使	使	使	使	使	使	被	被							
											被	被							
											被	被							
											(6)								

(19)	(18)	(17)	(16)	(14)	(13)	(12)	(10)	(8)	(7)	(2)	(1)	No.	(27)	(26)	(25)	(24)	(23)	(22)	(21)
若	若	若	若	若	若	若	若	と	なる	作	若得為人	131							
得	得	得	得	得	得	得	得	(9)	/	作	(尋) 為人所使								
為	為	為	為	為	為	為	為	(2)	(62)	作	(訓) 使はれ <small>(新版)</small>								
人	人	人	人	人	人	人	人	781	(11)	作	(此為訓被)								
ト	ト	ト	ト	ト	ト	ト	ト			作									
										作									
										作									

(18)	(17)	(16)	(14)	(13)	(12)	(10)	(8)	(7)	(2)	(1)	No.	(27)	(26)	(25)	(24)	(23)	(22)	(21)	(20)
以	以	以	以	以	以	とせん	と為△せ▽む	(9)	作	以為衣服	132	/	トナルコトヲ	となる	(上 214)	若し人と為△な▽ることを得ては	若得△為△人ト	若得△為△人ト	
為衣服	為衣服	為衣服	為衣服	為衣服	為衣服	(2 — 785)	(2 — 62)	/	作	(醫喻品)									
(18)	(17)	(16)	(14)	(13)	(12)	(10)	(8)	(7)	(2)	(1)	No.	(27)	(26)	(25)	(24)	(23)	(22)	(21)	(20)
作									(3)	作	(醫喻品)	一六 a 5							
									(4)	作									
									(5)	作									
									(6)										
												(旧 108)							
													新 113						

(17)	(16)	(14)	(13)	(12)	(10)	(8)	(7)	(2)	(1)	No.	(27)	(26)	(25)	(24)	(23)	(22)	(21)	(20)	(19)
乃	乃	乃	乃	ため	ために	とせん	と為△せ▽む	(9)	与	乃可為說	133	/	トセン	となし	(上 214)	是以△為△衣服	是以△為△衣服	是以△為△衣服	
可	可	可	可	可	可	(2 — 63)	/	(3)	与	(醫喻品)									
為	為	為	為	為	為	(2 — 797)	(11)	(4)	与	(醫喻品)	一六 a 12								
說	說	說	說	說	說	(2 — 377)		(5)	与										
(15)	(14)	(13)	(12)	(10)	(8)	(7)	(2)	(1)	(6)										
与												(旧 108)							
													新 113						

(16)	(14)	(13)	(12)	(10)	(8)	(7)	(2)	(1)	No.	(27)	(26)	(25)	(24)	(23)	(22)	(21)	(20)	(19)	(18)
乃 可 為 說	乃 可 為 說	乃 可 為 說	乃 可 為 說	ため に	ため に	ため に	与	乃 可 為 說	134	/	タ メ ニ	タ メ ニ	タ メ ニ	タ メ ニ	乃 可 為 說	乃 可 為 說	乃 可 為 說	乃 可 為 說	乃 可 為 說
可 為 說	可 為 說	可 為 說	可 為 說	63	63	63	与	乃 可 為 說	(譬 喻 品 一 六 a 14)	(上 216)	乃 ち 為 △ ため △ に 説 く べ し	(日 109)	乃 可 為 說	乃 可 為 說	乃 可 為 說	乃 可 為 說	乃 可 為 說	乃 可 為 說	
為 說	為 說	為 說	為 說	(2 800)	(2 800)	(2 800)	与	乃 可 為 說	(譬 喻 品 一 六 a 14)	(上 216)	乃 ち 為 △ ため △ に 説 く べ し	(日 109)	乃 可 為 說	乃 可 為 說	乃 可 為 說	乃 可 為 說	乃 可 為 說	乃 可 為 說	
說	說	說	說	(2 378)	(2 378)	(2 378)	与	乃 可 為 說	(譬 喻 品 一 六 a 14)	(上 216)	乃 ち 為 △ ため △ に 説 く べ し	(日 109)	乃 可 為 說	乃 可 為 說	乃 可 為 說	乃 可 為 說	乃 可 為 說	乃 可 為 說	
*	*	*	*	*	*	*	与	乃 可 為 說	(譬 喻 品 一 六 a 14)	(上 216)	乃 ち 為 △ ため △ に 説 く べ し	(日 109)	乃 可 為 說	乃 可 為 說	乃 可 為 說	乃 可 為 說	乃 可 為 說	乃 可 為 說	

(14)	(13)	(12)	(10)	(8)	(7)	(2)	(1)	No.	(27)	(26)	(25)	(24)	(23)	(22)	(21)	(20)	(19)	(18)	(17)
乃 可 為 說	乃 可 為 說	乃 可 為 說	ため に	ため に	ため に	与	乃 可 為 說	135	/	タ メ ニ	タ メ ニ	タ メ ニ	タ メ ニ	乃 可 為 △ ため △ に 説 く べ し	乃 可 為 △ ため △ に 説 く べ し	乃 可 為 △ ため △ に 説 く べ し	乃 可 為 △ ため △ に 説 く べ し	乃 可 為 △ ため △ に 説 く べ し	
可 為 說	可 為 說	可 為 說	可 為 說	63	63	63	与	乃 可 為 說	(譬 喻 品 一 六 a 15)	(上 216)	乃 ち 為 △ ため △ に 説 く べ し	(日 109)	乃 可 為 說	乃 可 為 說	乃 可 為 說	乃 可 為 說	乃 可 為 說	乃 可 為 說	
為 說	為 說	為 說	為 說	(2 803)	(2 803)	(2 803)	与	乃 可 為 說	(譬 喻 品 一 六 a 15)	(上 216)	乃 ち 為 △ ため △ に 説 く べ し	(日 109)	乃 可 為 說	乃 可 為 說	乃 可 為 說	乃 可 為 說	乃 可 為 說	乃 可 為 說	
說	說	說	說	(2 379)	(2 379)	(2 379)	与	乃 可 為 說	(譬 喻 品 一 六 a 15)	(上 216)	乃 ち 為 △ ため △ に 説 く べ し	(日 109)	乃 可 為 說	乃 可 為 說	乃 可 為 說	乃 可 為 說	乃 可 為 說	乃 可 為 說	
*	*	*	*	*	*	*	与	乃 可 為 說	(譬 喻 品 一 六 a 15)	(上 216)	乃 ち 為 △ ため △ に 説 く べ し	(日 109)	乃 可 為 說	乃 可 為 說	乃 可 為 說	乃 可 為 說	乃 可 為 說	乃 可 為 說	

(13) (12) (10) (8) (7) (2) (1) No.	乃可為説	136	/	乃ち為△ため▽に説くべし	乃可為説	乃可為説	乃可為説	乃可為説	乃可為説	乃可為説	乃可為説	乃可為説	
乃可為説	ために	(9)	与	(3)	乃可為説	タメニ	ために	乃可為説	乃可為説	乃可為説	乃可為説	乃可為説	乃可為説
説	説	(63)	/	与	(4)	(譬喻品 一六 a 17)	(上 216)	説	説	説	説	説	説
(2 — 807)	(2 — 381)	(11)	与	(5)	与			(旧 109)					
			与	(6)	*			(新 114)					

(12) (10) (8) (7) (2) (1) No.	乃可為説	137	/	乃ち卷△ため▽に説くべし	乃可為説	乃可為説	乃可為説	乃可為説	乃可為説	乃可為説	乃可為説	乃可為説	
ために	ために	(9)	与	(3)	乃可為説	タメニ	ために	乃可為説	乃可為説	乃可為説	乃可為説	乃可為説	乃可為説
(2 — 810)	(2 — 63)	(11)	/	与	(4)	(譬喻品 一六 a 19)	(上 218)	説	説	説	説	説	説
			与	(5)	与			(旧 109)					
			与	(6)	*			(新 114)					

(10)	(8)	(7)	(2)	(1)	No.	(27)	(26)	(25)	(24)	(23)	(22)	(21)	(20)	(19)	(18)	(17)	(16)	(14)	(13)
為 に	(9)	与	乃可為說		138			/	タメニ	ために	乃ち為へため△に説くべし	乃可為說							
(63)	/	(3)	与	(醫 薦 品)						(上 218)									(2 — 382)
(11)		(4)	与	(醫 薦 品)	一六 a 21														(15)
		(5)	与																
		(6)	与	*															

(8)	(7)	(2)	(1)	No.	(27)	(26)	(25)	(24)	(23)	(22)	(21)	(20)	(19)	(18)	(17)	(16)	(14)	(13)	(12)
(9)	/	与	乃可為說		139			/	タメニ	ために	乃ち為へため△に説くべし	乃可為說	ために (2 — 383)						
		(3)	与	(醫 薦 品)						(上 218)									(15) (2 — 384)
		(4)	与	(醫 薦 品)	一六 a 23														
		(5)	与	*															
		(6)	与	*															

(7) (2) (1) No.	(27) (26) (25) (24) (23) (22) (21) (20) (19) (18) (17) (16) (14) (13) (12) (10)	為に ために 乃可為 乃可為 乃可為 乃可為 乃可為 乃可為 乃可為 乃可為 乃可為 乃可為 乃可為 乃可為 乃可為 乃可為 乃可為 乃可為 (3) (11)
与 乃可為説 140	/	乃可為 乃可為 乃可為 乃可為 乃可為 乃可為 乃可為 乃可為 乃可為 乃可為 乃可為 乃可為 乃可為 乃可為 乃可為 乃可為 乃可為 (2) (816)
(3) 与 (4) 与 (5) 与 (6) 与 *	タメニ (上 218)	乃可為 乃可為 乃可為 乃可為 乃可為 乃可為 乃可為 乃可為 乃可為 乃可為 乃可為 乃可為 乃可為 乃可為 乃可為 乃可為 乃可為 (旧 110) 新 115

(2) (1) No.	(27) (26) (25) (24) (23) (22) (21) (20) (19) (18) (17) (16) (14) (13) (12) (10) (8)	為に ために 乃可為 乃可為 乃可為 乃可為 乃可為 乃可為 乃可為 乃可為 乃可為 乃可為 乃可為 乃可為 乃可為 乃可為 乃可為 乃可為 (9) (11)
以 作 為一切智 141	/	乃可為 乃可為 乃可為 乃可為 乃可為 乃可為 乃可為 乃可為 乃可為 乃可為 乃可為 乃可為 乃可為 乃可為 乃可為 乃可為 乃可為 (2) (820)
(3) 以 作 (4) 以 (5) 以 (6) 以	タメニ (上 218)	乃可為 乃可為 乃可為 乃可為 乃可為 乃可為 乃可為 乃可為 乃可為 乃可為 乃可為 乃可為 乃可為 乃可為 乃可為 乃可為 乃可為 (旧 110) 新 115

(1) No.	(27)	(26)	(25)	(24)	(23)	(22)	(21)	(20)	(19)	(18)	(17)	(16)	(15)	(14)	(13)	(12)	(10)	(8)	(7)
乃可為説	142	/	ノタメニ	のためニ	一切智の為△ために	一切智	一切智	一切智	一切智	一切智	一切智	一切智	一切智	一切智	一切智	のためニ	を為△(も)▽て	(9)	/
(醫喻品 一六 a 29)						(上 218)										(2 821)	(64)	(11)	以
																(15)	(2 388)		

(旧  
110)新  
(115)

(27)	(26)	(25)	(24)	(23)	(22)	(21)	(20)	(19)	(18)	(17)	(16)	(15)	(14)	(13)	(12)	(10)	(8)	(7)	(2)
乃可為説	タメニ	/	乃可為説	乃可為説	乃可為説	乃可為説	乃可為説	乃可為説	乃可為説	乃可為説	乃可為説	乃可為説	乃可為説	乃可為説	乃可為説	ためニ	為に	(9)	/
(醫喻品 一六 a 29)			ために	(上 220)	乃ち為△ために	説くべし		説くべし	(2 825)	(64)	(3)	与							
															(15)	(2 390)	(11)		

(旧  
110)新  
(115)一六  
与\*

(26)	(25)	(24)	(23)	(22)	(21)	(20)	(19)	(18)	(17)	(16)	(14)	(13)	(12)	(10)	(8)	(7)	(2)	(1)	No.
/	タメニ	ために	乃ち為へため▽に説くべし														与	乃可為説	143
			(上 220)														(3)	与	(譬喩品 一六 b 4)
																	(4)	与	
																	(5)	与	
																	(6)	与	
																	*		

(25)	(24)	(23)	(22)	(21)	(20)	(19)	(18)	(17)	(16)	(14)	(13)	(12)	(10)	(8)	(7)	(2)	(1)	No.	(27)
/	タメニ	ために	汝當に為へため▽に妙法華經を説くべし														与	汝當為説妙法華經	144
			(上 220)														(3)	(無訓)	(譬喩品 一六 b 6)
																	(4)	与	
																	(5)	与	
																	(6)		



(20) (19) (18) (17) (16) (14) (13) (12) (10) (8) (7) (2) (1)	No.	(27) (26) (25) (24) (23) (22)
名 之 之 為 兒 ト	147	子の為△ため▽に難からるゝを知つて なる(ナリ)の連体形 (上 230)
名 之 之 為 兒 ト	147	コレ
名 之 之 為 兒 ト	147	是
名 之 之 為 兒 ト	147	(尋) 為子所レ 難此為訓是得。
名 之 之 為 兒 ト	147	(旧 115 新 120)
名 之 之 為 兒 ト	147	(山) 為兒來本
名 之 之 為 兒 ト	147	名レ之為兒
名 之 之 為 兒 ト	147	之を名けて兒とす
名 之 之 為 兒 ト	147	となせり (上 234)
名 之 之 為 兒 ト	147	トス

(19) (18) (17) (16) (14) (13) (12) (10) (8) (7) (2) (1)	No.	(27) (26) (25) (24) (23) (22) (21)
今 我 与 汝 便 為 不 異	148	(山) 為兒來本
今 我 与 汝 便 為 不 異	148	名レ之為兒
今 我 与 汝 便 為 不 異	148	之を名けて兒とす
今 我 与 汝 便 為 不 異	148	となせり (上 234)
今 我 与 汝 便 為 不 異	148	トス
今 我 与 汝 便 為 不 異	148	(信解品 一七 b 3)
今 我 与 汝 便 為 不 異	148	(山) 為兒來本
今 我 与 汝 便 為 不 異	148	名レ之為兒
今 我 与 汝 便 為 不 異	148	之を名けて兒とす
今 我 与 汝 便 為 不 異	148	となせり (上 234)
今 我 与 汝 便 為 不 異	148	トス

(20) 今我<sup>マ</sup>与<sup>ト</sup>汝<sup>レ</sup>便<sup>ナ</sup>為<sup>コレ</sup>不<sup>レ</sup>異<sup>トナフ</sup>

(21) 今我<sup>ト</sup>與<sup>シ</sup>汝<sup>レ</sup>便<sup>ナ</sup>為<sup>ト</sup>不<sup>レ</sup>異<sup>ナフ</sup>

(22) 今我<sup>ト</sup>と汝<sup>ト</sup>便<sup>チ</sup>為<sup>ハ</sup>こ<sup>レ</sup>異<sup>ラズ</sup>

(23) これ (上 236)

(旧 117 新 122)

(24) コレ

(25) コレ

(26) (尋) 便<sup>レ</sup>為<sup>コレ</sup>不<sup>レ</sup>異<sup>文</sup>

(山) 為<sup>ハ</sup>ヨテ・ス<sup>レ</sup>慶本訓<sup>レ</sup>由。道風本訓<sup>レ</sup>作。

為々章・補註並<sup>レ</sup>訓<sup>レ</sup>是

149

(1) No.

(27) (8) (7) (2) (1)

如來常說我等為子

(信解品 一七 b 19)

是 (3) 是 (4) 是作

(5) 是 (6)

為<sup>ハ</sup>(ニ)<sup>レ</sup>れ

(10) (9)

如來常說

(12) (11)

如來常說

(14) (13)

如來常說

(16) (15)

如來常說

(18) (17)

如來常說

(20) (19)

子 子 子 子 子

(2) (1)

是

1048

1048

69

2

487

(16) (14) (13) (12) (10) (8) (7) (2) (1) No.	150	(27) (26) (25) (24) (23) (22) (21) (20) (19)
自 <sup>ミ</sup> 自 <sup>ミ</sup> 自 <sup>ミ</sup> 自 <sup>ミ</sup> とす	(9)	如來常說我等為 <sup>レ</sup> 子
以 <sup>テ</sup> 以 <sup>テ</sup> 以 <sup>テ</sup> 以 <sup>テ</sup> 為 <sup>ス</sup> 足 <sup>ス</sup>	(2)	是 (コレ)
為 <sup>タリ</sup> 為 <sup>タリ</sup> 為 <sup>タリ</sup> 為 <sup>タリ</sup> 足 <sup>ス</sup> 足 <sup>ス</sup> 足 <sup>ス</sup> 足 <sup>ス</sup>	(15)	(尋) 常說我等為 <sup>レ</sup> 子
足 <sup>ス</sup> 足 <sup>ス</sup> 足 <sup>ス</sup> 足 <sup>ス</sup> 得	(15)	為 <sup>ハ</sup> ニ <sup>レ</sup> たり (70)
得	(2)	(信解品 一七 b 23)
491	(11)	得
	(6)	得
	(5)	得
	(4)	得
	(3)	得・作
	(2)	得・作
	(1)	自以為足

(13) (12) (10) (8) (7) (2) (1)	No.	(27)	(26) (25) (24) (23) (22) (21) (20) (19) (18) (17)
不為分別汝等當有如來知見寶藏之分 不為分別汝等當有如來知見寶藏之分	151	得 為せり ヲエタリ	自ら以て足れりと為へな <small>アシナ</small> レし 自以 <small>ミテ</small> 為レ足 <small>スルコト</small> リ 自以 <small>ミテ</small> 為レ足 <small>スルコト</small> リ
不為分別汝等當有如來知見寶藏之分 不為分別汝等當有如來知見寶藏之分	(信解品 一七 b 25)	得訓作 得訓作	自以 <small>ミテ</small> 為レ足 <small>スルコト</small> ラ文 此為訓得。可爾讀也。(山)為々章訓 <small>アハハシノクン</small>
不為分別汝等當有如來知見寶藏之分 不為分別汝等當有如來知見寶藏之分	(信解品 一七 b 25)	得 ヲエタリ	自以 <small>ミテ</small> 為レ足 <small>スルコト</small> リ 自以 <small>ミテ</small> 為レ足 <small>スルコト</small> リ
不為分別汝等當有如來知見寶藏之分 不為分別汝等當有如來知見寶藏之分	(2 — 493)	得訓作 得訓作	自以 <small>ミテ</small> 為レ足 <small>スルコト</small> リ 自以 <small>ミテ</small> 為レ足 <small>スルコト</small> リ

(8) (7) (2) (1)	No.	(27)	(26) (25) (24) (23) (22) (21) (20) (19) (18) (17) (16) (14)
以為大得 (不舉例) (3) (不舉例) (4) 作 (5) 作 (6)	152	得 タメニ	不為分別汝等當有如來知見寶藏之分 不為分別汝等當有如來知見寶藏之分
以為大得 (不舉例) (3) (不舉例) (4) 作 (5) 作 (6)	(信解品 一七 b 28)	得 タメニ	不為分別汝等當有如來知見寶藏之分 不為分別汝等當有如來知見寶藏之分
以為大得 (不舉例) (3) (不舉例) (4) 作 (5) 作 (6)	(信解品 一七 b 28)	得 タメニ	不為分別汝等當有如來知見寶藏之分 不為分別汝等當有如來知見寶藏之分
以為大得 (不舉例) (3) (不舉例) (4) 作 (5) 作 (6)	(信解品 一七 b 28)	得 タメニ	不為分別汝等當有如來知見寶藏之分 不為分別汝等當有如來知見寶藏之分

(7) (2) (1) No.	(27) (26) (25) (24) (23) (22) (21) (20) (19) (18) (17) (16) (15) (14) (13) (12) (10)	として (70) (11) /
与 為諸菩薩	153	として (2—1068)
(3) 与	トシテ	として (2—495)
(4) 与	涅槃一日の価を得て以て大に得たりとして となして (上240)	(15) 作
(5) 与		
(6) 与		
		(旧 119 新 124)

(2) (1) No.	(27) (26) (25) (24) (23) (22) (21) (20) (19) (18) (17) (16) (14) (13) (12) (10) (8) (9)	の為に (70) (11) /
与 仏則為我說大乘法	154	のための (2—1070)
(3) 与	ノタメニ	(15) 与
(4) 与	諸菩薩の為ために開示演説せしかども (上240)	(2—496)
(5) 与		
(6) 与		
		(旧 119 新 124)

(27)	(28)	(25)	(24)	(23)	(22)	(21)	(20)	(19)	(18)	(17)	(16)	(15)	(14)	(13)	(12)	(10)	(9)	(8)	(7)
かために																			
(70)																			
かために																			
(2—1083)																			
大乗法																			
大乗法																			
(2—502)																			
(一 点なし)																			
大乗法																			
大乗法																			
大乗法																			
大乗法																			
大乗法																			
大乗法																			
大乗法																			
大乗法																			
(一 点なし)																			
大乗法																			
大乗法																			
大乗法																			
大乗法																			
大乗法																			
大乗法																			
大乗法																			
(上 242)																			
わがために																			
(旧 119 新 125)																			
仏則ち我が爲へため／に大乗の法を説きたまはん																			
（田島龍堂）																			
ワカタメニ																			

常為王者之所愛念	(信解品 一七 c 22)	155
得	(3) 得	(4) 得
(9)	/	
とこりたり	(2—1114)	(71)
を為へ(え)∨たり	(11) 得	
(10)		
常為王者之所ニ		
愛念	(2—515)	(11) 得
愛念		
(上 244)		
となる		
(26)		
(25)		
(24)		
(23)		
(22)		
(21)		
(20)		
(19)		
(18)		
(17)		
(16)		
(15)		
(14)		
(13)		
(12)		
(10)		
(9)		
(8)		
(7)		
得		
（尋）常為王者之所 愛念 <sup>セイ</sup> <sub>トナ</sub>		
ラル、コトヲエ		
(旧 120 新 126)		

(25)	(24)	(23)	(22)	(21)	(20)	(19)	(18)	(17)	(16)	(14)	(13)	(12)	(10)	(8)	(7)	(2)	(1)	No.	(27)
与 タメニ	ために	為△に▽糞穢を除ひ	156	(尋) 為除糞穢 (信解品 一八 a 19)															

(24)	(23)	(22)	(21)	(20)	(19)	(18)	(17)	(16)	(14)	(13)	(12)	(10)	(8)	(7)	(2)	(1)	No.	(27)	(26)	
ラ ナ ス コ ト ヲ	を な す	樂つて鄙事を為△な▽すを念ふ	157	(尋) 為除糞穢淨諸房舍此為訓与。	(作 樂為鄙事 (信解品 一八 a 21))															

(22)	(21)	(20)	(19)	(18)	(17)	(16)	(14)	(13)	(12)	(10)	(8)	(7)	(2)	(1)	No.	(27)	(26)	(25)	
為大菩薩	為大菩薩	為大菩薩	為大菩薩	為大菩薩	為大菩薩	為大菩薩	為大菩薩	為大菩薩	為大菩薩	の為に	(9)	/	与	為大菩薩	158	(尋)	樂		
(旧 124)	新 129)										(75)			(3)	(信解品 一八b 15)	テ ナヘラ 為中 イヤシキ 鄙事 コトサヲ文			
大菩薩の為ため△に諸の因縁種種の譬論…を説く														(4)	与				
														(5)	与				
														(6)					

(21)	(20)	(19)	(18)	(17)	(16)	(14)	(13)	(12)	(10)	(8)	(7)	(2)	(1)	No.	(27)	(26)	(25)	(24)	(23)
但	但	但	但	但	但	但	但	但	但	の為(に)	(9)	/	与	但為菩薩	159	/	のため	ノタメニ	
為菩薩				(3)	(信解品 一八b 20)				(上 254)										
													(4)	与					
													(5)	与					
													(6)						

(22) 但菩薩の為△に▽に其の実事を演べて

(旧 124)

(新 129)

(23) のために (上 254)

(24) ノタメニ

(20)	(19)	(18)	(17)	(16)	(14)	(13)	(12)	(10)	(8)	(7)	(2)	(1)	NO.	(27)	(26)	(25)	(24)	(22)
而	而	而	而	而	而	而	而	而	而	而	か	か	160	/				
不	不	不	不	不	不	不	不	不	不	不	ため	ため						
為	為	為	為	為	為	為	為	為	為	為	(75)	(9)						
我	我	我	我	我	我	我	我	我	我	我	(2)	(3)	而不為我說斯真要 (信解品 一八 b 21)					
說	說	說	說	說	說	說	說	說	說	說	(1)	(4)						
斯	斯	斯	斯	斯	斯	斯	斯	斯	斯	斯	真要	(2)	(5)					
真	真	真	真	真	真	真	真	真	真	真	要	(1)	(6)					
要	要	要	要	要	要	要	要	要	要	要	ヲ	(1)	(1)					
												(15)	(2)					
												(557)	(557)					

(19)	(18)	(17)	(16)	(14)	(13)	(12)	(10)	(8)	(7)	(2)	(1)	NO.	(27)	(26)	(25)	(24)	(23)	(21)
自	自	自	自	自	自	自	自	自	自	得	得	161	(尋) 演△其△實事△而不△為△我△說△斯△真要△	而△不△為△我△說△斯△真要△	我が為△に△斯△の真要△を説△かざりき	わがために (上 254)	わがために (上 254)	而△不△為△我△說△ス△真要△
謂	謂	謂	謂	謂	謂	謂	謂	謂	謂	(3)	(4)							
為	為	為	為	為	為	為	為	為	為	(9)	(1)	(2)	自謂為足 (信解品 一八 b 24)					
足	足	足	足	足	足	足	足	足	足	(2)	(1)	(1)						
ス	ル	ル	ル	ル	ル	ル	ル	ル	ル	(1)	(1)	(1)						
										(15)	(15)	(15)						
										(560)	(560)	(560)						

(三六  
124  
新 129)

(18) 無漏無為	(17) 無漏無為	(16) 無漏無為	(14) 無漏無為	(13) 無漏無為	(12) 無漏無為	(10) 無漏無為	(8) /	(7) /	(2) 作	(1) No. 162	(27) 得	(26) (尋) 自謂為足	(25) (24) フエタリト	(23) となし (上 254)	(22) 自ら足ることを為へたりと謂ふて	(21) (20) 自謂為足
(ナリ)			(3) 作	(4) 作	(5) 作	(6) 作	(7) 作	(8) 作	(9) 作	(10) 作						
(ナリ)			(11) (12) 2 76	(13) (14) 2 563	(15) (16) 2 1222	(信解品 一八 b 28)	(信解品 一八 c 5)	(16) (17) 2 507	(18) (19) 2 1232	(20) (21) 2 122						
(ナリ)			(10) (11) 2 76	(12) (13) 2 563	(14) (15) 2 1222	(16) (17) 2 507	(18) (19) 2 1232	(20) (21) 2 122	(22) (23) 2 254	(24) (25) 2 124						
																(新 130)

可尔读。斯为训得故也。

(17) 則	(16) 則	(14) 則	(13) 則	(12) 則	(10) 則	(8) 則	(7) 則	(2) 作	(1) No. 163	(27) /	(26) (音)	(25) (24) (23) (22) (21) (20) (19)	(22) (21) (20) (19) (18) (17) (16) (15)		
為	為	為	為	為	為	為	為	是	則為已得報仏之恩		(信解品 一八 c 5)				
已	已	已	已	已	已	已	已	是	(3) 是	(4) 是	(5) 是	(6) 作			
得	得	得	得	得	得	得	得		(2) 2 76	(3) 2 563	(4) 2 1222	(5) 2 507	(6) 2 1232	(7) 2 122	(8) 2 254
報	報	報	報	報	報	報	報								
仏	仏	仏	仏	仏	仏	仏	仏								
之	之	之	之	之	之	之	之								
恩	恩	恩	恩	恩	恩	恩	恩								

(1) No.	164	(27)	則 <sub>ヲ</sub> 為 <sub>ス</sub> 已 <sub>ニ</sub> 得 <sub>レ</sub> 報 <sub>ニ</sub> 佛 <sub>ノ</sub> 之 <sub>ヲ</sub> 恩 <sub>ヲ</sub>
(1) 我等雖為諸仏子等說菩薩法以求仏道 (信解品 一八c6)		(2) トス 作是 作是	(18) 則 <sub>ヲ</sub> 為 <sub>ス</sub> 已 <sub>ニ</sub> 得 <sub>レ</sub> 報 <sub>ニ</sub> 佛 <sub>ノ</sub> 之 <sub>ヲ</sub> 恩 <sub>ヲ</sub>
(2) 与 <sub>テ</sub>	165	(25) トス 作是 作是	(19) 則 <sub>ヲ</sub> 為 <sub>ス</sub> 已 <sub>ニ</sub> 得 <sub>レ</sub> 報 <sub>ニ</sub> 佛 <sub>ノ</sub> 之 <sub>ヲ</sub> 恩 <sub>ヲ</sub>
(3) 与 <sub>テ</sub>		(26) トス 作是 作是	(20) 則 <sub>ヲ</sub> 為 <sub>ス</sub> 已 <sub>ニ</sub> 得 <sub>レ</sub> 報 <sub>ニ</sub> 佛 <sub>ノ</sub> 之 <sub>ヲ</sub> 恩 <sub>ヲ</sub>
(4) 与 <sub>テ</sub>		(27) トス 作是 作是	(21) 則 <sub>ヲ</sub> 為 <sub>ス</sub> 已 <sub>ニ</sub> 得 <sub>レ</sub> 報 <sub>ニ</sub> 佛 <sub>ノ</sub> 之 <sub>ヲ</sub> 恩 <sub>ヲ</sub>
(5) 与 <sub>テ</sub>			(22) 則 <sub>ヲ</sub> 為 <sub>ス</sub> 已 <sub>ニ</sub> 得 <sub>レ</sub> 報 <sub>ニ</sub> 佛 <sub>ノ</sub> 之 <sub>ヲ</sub> 恩 <sub>ヲ</sub>
(6) 与 <sub>テ</sub>			(23) 則 <sub>ヲ</sub> 為 <sub>ス</sub> 已 <sub>ニ</sub> 得 <sub>レ</sub> 報 <sub>ニ</sub> 佛 <sub>ノ</sub> 之 <sub>ヲ</sub> 恩 <sub>ヲ</sub>
			(24) トス 作是 作是
			(25) トス 作是 作是
			(26) トス 作是 作是
			(27) トス 作是 作是
			(28) トス 作是 作是
			(29) トス 作是 作是
			(30) トス 作是 作是
			(31) トス 作是 作是
			(32) トス 作是 作是
			(33) トス 作是 作是
			(34) トス 作是 作是
			(35) トス 作是 作是
			(36) トス 作是 作是
			(37) トス 作是 作是
			(38) トス 作是 作是
			(39) トス 作是 作是
			(40) トス 作是 作是
			(41) トス 作是 作是
			(42) トス 作是 作是
			(43) トス 作是 作是
			(44) トス 作是 作是
			(45) トス 作是 作是
			(46) トス 作是 作是
			(47) トス 作是 作是
			(48) トス 作是 作是
			(49) トス 作是 作是
			(50) トス 作是 作是
			(51) トス 作是 作是
			(52) トス 作是 作是
			(53) トス 作是 作是
			(54) トス 作是 作是
			(55) トス 作是 作是
			(56) トス 作是 作是

(1) No.	165	(27)	我等雖為諸仏子等說菩薩法以求仏道 (信解品 一九a4)
(1) 作 <sub>テ</sub>		(24) ノタメニ 無漏無為 (信解品 一九a4)	(14) 我等雖為諸仏子等說菩薩法以求仏道 (2—568)
(2) 作 <sub>テ</sub>		(25) ノタメニ 無漏無為 (信解品 一九a4)	(15) 我等雖為諸仏子等說菩薩法以求仏道 (2—568)
(3) 作 <sub>テ</sub>		(26) ノタメニ 無漏無為 (信解品 一九a4)	(16) 我等雖為諸仏子等說菩薩法以求仏道 (2—568)
(4) 作 <sub>テ</sub>		(27) ノタメニ 無漏無為 (信解品 一九a4)	(17) 我等雖為諸仏子等說菩薩法以求仏道 (2—568)
(5) 作 <sub>テ</sub>		(28) ノタメニ 無漏無為 (信解品 一九a4)	(18) 我等雖為諸仏子等說菩薩法以求仏道 (2—568)
(6) 作 <sub>テ</sub>		(29) ノタメニ 無漏無為 (信解品 一九a4)	(19) 我等雖為諸仏子等說菩薩法以求仏道 (2—568)
			(20) 我等雖為諸仏子等說菩薩法以求仏道 (2—568)
			(21) 我等雖為諸仏子等說菩薩法以求仏道 (2—568)
			(22) 我等雖為諸仏子等說菩薩法以求仏道 (2—568)
			(23) 我等雖為諸仏子等說菩薩法以求仏道 (2—568)
			(24) 我等雖為諸仏子等說菩薩法以求仏道 (2—568)
			(25) 我等雖為諸仏子等說菩薩法以求仏道 (2—568)
			(26) 我等雖為諸仏子等說菩薩法以求仏道 (2—568)
			(27) 我等雖為諸仏子等說菩薩法以求仏道 (2—568)
			(28) 我等雖為諸仏子等說菩薩法以求仏道 (2—568)
			(29) 我等雖為諸仏子等說菩薩法以求仏道 (2—568)
			(30) 我等雖為諸仏子等說菩薩法以求仏道 (2—568)
			(31) 我等雖為諸仏子等說菩薩法以求仏道 (2—568)
			(32) 我等雖為諸仏子等說菩薩法以求仏道 (2—568)
			(33) 我等雖為諸仏子等說菩薩法以求仏道 (2—568)
			(34) 我等雖為諸仏子等說菩薩法以求仏道 (2—568)
			(35) 我等雖為諸仏子等說菩薩法以求仏道 (2—568)
			(36) 我等雖為諸仏子等說菩薩法以求仏道 (2—568)
			(37) 我等雖為諸仏子等說菩薩法以求仏道 (2—568)
			(38) 我等雖為諸仏子等說菩薩法以求仏道 (2—568)
			(39) 我等雖為諸仏子等說菩薩法以求仏道 (2—568)
			(40) 我等雖為諸仏子等說菩薩法以求仏道 (2—568)
			(41) 我等雖為諸仏子等說菩薩法以求仏道 (2—568)
			(42) 我等雖為諸仏子等說菩薩法以求仏道 (2—568)
			(43) 我等雖為諸仏子等說菩薩法以求仏道 (2—568)
			(44) 我等雖為諸仏子等說菩薩法以求仏道 (2—568)
			(45) 我等雖為諸仏子等說菩薩法以求仏道 (2—568)
			(46) 我等雖為諸仏子等說菩薩法以求仏道 (2—568)
			(47) 我等雖為諸仏子等說菩薩法以求仏道 (2—568)
			(48) 我等雖為諸仏子等說菩薩法以求仏道 (2—568)
			(49) 我等雖為諸仏子等說菩薩法以求仏道 (2—568)
			(50) 我等雖為諸仏子等說菩薩法以求仏道 (2—568)
			(51) 我等雖為諸仏子等說菩薩法以求仏道 (2—568)
			(52) 我等雖為諸仏子等說菩薩法以求仏道 (2—568)
			(53) 我等雖為諸仏子等說菩薩法以求仏道 (2—568)
			(54) 我等雖為諸仏子等說菩薩法以求仏道 (2—568)
			(55) 我等雖為諸仏子等說菩薩法以求仏道 (2—568)
			(56) 我等雖為諸仏子等說菩薩法以求仏道 (2—568)

(7)	(2)	(1)	No.	(27)	(26)	(25)	(24)	(23)	(22)	(21)	(20)	(19)	(18)	(17)	(16)	(15)	(14)	(13)	(12)	(10)
作	能為下劣	166	/	(音)	無漏無為	無漏無為	無漏無為	無漏無為	無漏無為	無漏無為	無漏無為	無漏無為	無漏無為	無漏無為	無漏無為	無漏無為	無漏無為	無漏無為	むろむい	(78)
(3)	作				(上 262)														(2)	(2)
(4)	作																		1278	(11)
(5)	与																		588	
(6)																				

(27)	(26)	(25)	(24)	(23)	(22)	(21)	(20)	(19)	(18)	(17)	(16)	(15)	(14)	(13)	(12)	(10)	(9)	(8)		
作	能為下劣		能為下劣	能為下劣	能為下劣	能為下劣	能為下劣	能為下劣	能為下劣	能為下劣	能為下劣	能為下劣	能為下劣	能為下劣	能為下劣	能為下劣	能為下劣	能為下劣	(78)	
			ノタメニ	(上 262)	能く下劣の為へために斯の事を忍びたまふ	のため	(2)	(2)												
																		1279	(11)	
																		588		

(尋) 能為下劣 文補注、此為訓作。恐不可也。句解云、以慈悲、故能為下劣弱之機。忍耐調柔、說于斯事、今從此說、文穩便故也。

(27) (26) (25) (24) (23) (22) (21) (20) (19) (18) (17) (16) (14) (13) (12) (10) (8) (7) (2) (1) No.	隨宜為説	167
タメニ ために 宜 し き に 隨 つ て 為 た め く に 説 き た ま ふ	與 (3) 与 (4) 与 (5) 与 (6)	随宜為説 (信解品一九a6)
(上 262)	(2) 78 (2) 1281 (11) (2) 589 (15)	(9) (11) (15)
(旧 127)		
(新 132)		

(26) (27) (25) (24) (23) (22) (21) (20) (19) (18) (17) (16) (14) (13) (12) (10) (8) (7) (2) (1) No.	而為説法	168
タメニ ために 而も為 た め く に 法 を 説 き た ま ふ	與 (3) 与 (4) 与 (5) 与 (6)	而為説法 (信解品一九a8)
(上 262)	(2) 78 (2) 1284 (11) (2) 591 (15)	(9) (11) (15)
(旧 127)		
(新 132)		